



JASDAQ

平成 17 年 5 月 24 日

各 位

会社名 株式会社テレウェイヴ
代表者名 代表取締役社長 村山 拓蔵
(JASDAQ・コード2759)
問合せ先 常務取締役 原 紳二
電 話 03 - 5339 - 2301

中小規模事業者向け CMS 開発・提供の基本合意について

当社子会社の株式会社テレウェイヴリンクス(以下「テレウェイヴリンクス」)は、インターネットブログと検索の技術をベースにさまざまなシステムやサービスを開発・販売する株式会社ドリコム(本社:京都府京都市、代表取締役社長:内藤裕紀、以下「ドリコム」)とCMS(Contents Management System:Webサイト構築管理システム)戦略に基づいた中小規模事業者向けWebサイト制作支援に関する業務提携の締結に関し基本合意いたしましたので、お知らせ致します。

記

1. 業務提携の趣旨及びその内容

テレウェイヴリンクスは中小規模事業者に対し、ITインフラ提供のサービスのひとつとして顧客企業のWebサイト制作・更新を効率的に提供する体制を確立しておりますが、更なる効率化、利便性の追求を図ることを目的に、ドリコムが開発したWebサイト制作の構築・更新が容易にできるCMSシステムを活用するためになります。

このシステムの提供により、顧客企業に対してWebサイト提供の短期化が可能になるほか、制作・更新サポートの更なる効率化、顧客企業における更新の利便性を高めることが可能になります。

両社は、今後システムの企画・提案・開発等を共同で行い、テレウェイヴリンクスがこれまでに蓄積した中小規模事業者の多様なニーズ等を取り入れながらシステムの機能を拡充させてまいります。

2. 契約締結日

平成 17 年 5 月 24 日

3. 業績に与える影響

業績に与える影響につきましては、影響額が判明次第公表させていただきます。

以 上

ブログ更新の「簡単さ」で、Webサイトの制作・更新ができるシステムを共同開発・共同販売

テレウェイヴリンクスとドリコム、中小規模事業者向けCMS開発・提供につき基本合意

株式会社テレウェイヴ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：村山拓哉、以下「テレウェイヴ」）の子会社、中小企業及び個人事業主（以下、中小規模事業者）のIT化、経営支援を行う株式会社テレウェイヴリンクス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：村山拓哉、以下「テレウェイヴリンクス」）と、インターネットブログと検索の技術をベースにさまざまなシステム、サービスを開発販売する株式会社ドリコム（本社：京都府京都市、代表取締役社長：内藤裕紀、以下「ドリコム」）は、CMS（Contents Management System: Webサイト構築管理システム）戦略に基づいた中小規模事業者Webサイト制作支援につき、業務提携を締結することに基本合意いたしました。

【業務提携の目的】

テレウェイヴリンクスは中小規模事業者に対し、営業支援、IT化支援として「ホスティング」「Webサイト制作」「業種特化型アプリケーション」、顧客売上拡張のためのコンサルティング等を含めた導入から運営サポートをメインとしたITパッケージを提供しています。Webサイト制作実績は約1万2千、さらに月間平均約600社弱の顧客を獲得しており、現在の効率的にWebサイトを提供できる体制以上に「より早く、品質を保ちつつ、簡単に」構築・更新できる体制、さらなる効率化、利便性の追求を行ってまいりました。

一方ドリコムは、同社のブログシステム「ドリコムブログ」（利用者数約17万7千人）で培った2年間以上のノウハウをベースに、『ドリコムCMS』というシステムを開発いたしました。これは構築・更新の利便性、SEO（Search Engine Optimization: 検索エンジン最適化）対策での優位点などブログシステムの利点を活かしたうえで、Webサイトの制作にまで機能を拡張したものになり、CMSのなかでも抜群の操作性と廉価なシステムを同時に実現しています。

そこで両社の業務提携では『ドリコムCMS』基本性能に、テレウェイヴリンクスが蓄積したWebサイト構築に関する顧客ニーズや、ネットショップ対応機能などを追加し、『ドリコムCMSリンクスエディション（以下、ドリコムCMS L.edi）』として販売いたします。テレウェイヴリンクスにとっては「Web制作・更新のさらなる効率化と更新の利便性をもつ『ドリコムCMS L.edi』導入によるサービスの向上」、ドリコムにとっては「新たなWebサイト構築管理システムのシェア獲得」につなげることにより、両社の業容拡大を図るものになります。さらに『ドリコムCMS L.edi』オプションサービス販売による新たな収益を生むことも視野にいれております。

ドリコムCMS（Contents Management System: Webサイト構築管理システム）の主な特徴

- 1) 直感的に操作できる「ユーザビリティ：使い勝手のよさ」
- 2) 特別なスキル、知識がない方でもサイトを構築・管理できる容易さ
- 3) 従来のCMSに比べCMSへの移転が1日で出来るほどの簡易さ
- 4) ロボット型検索エンジンからの「検索優位性：SEO対策」
- 5) RSS配信、Trackback対応などブログの利点を応用
- 6) 豊富なデザインテンプレートを活用したホームページ制作の利便性

【業務提携における両社のメリット】

～テレウェイヴリンクスのメリット～

- ・テレウェイヴリンクスは『ドリコムCMS L.edi』を導入・稼働することによりWeb制作、更新サポートの更なる効率化が行え、顧客に対してはより短期間でのWebサイトの提供が可能になり、また更新の利便性を高めることができるようになります。これにより、中小規模事業者向けITソリューション業界でのアドバンテージをとり、「モノ・ヒト・カネ」総合支援企業としての顧客基盤をさらに拡大させてまいります。
- ・テレウェイヴリンクスは『ドリコムCMS L.edi』ユーザーに対するサポートや教育、Web制作、「スキン」と呼ばれるテンプレートのデザイン等のオプションサービスを拡充させることにより、同社が獲得した顧客だけでなくドリコムの獲得顧客に対してもサービスを提供していくことができます。またこれにより『ドリコムCMS L.edi』の製品価値に加えてWeb制作・更新のソリューションサービスとしての付加価値が高まり、『ドリコムCMS L.edi』の普及につながります。

- ・テレウェイヴリンクスはドリコムが今後開発・運営するカテゴリ特化型検索エンジン（求人、物販、不動産等）における広告ビジネスを展開することで、インターネット広告収入の拡大を図ります。

～ドリコムのメリット～

- ・中小規模事業者の Web 制作実績約 1 万 2 千社というテレウェイヴリンクスのノウハウを、『ドリコム CMS』の改良に役立てることができます。さらにテレウェイヴリンクスがネットショップ支援で蓄積した Web サイトのネットショップ対応機能、編集向上機能などを加えることが可能になります。ドリコムは今後、『ドリコム CMS』ならびに『ドリコム CMS L.edi』を国内主要ホスティング業者と提携しながら、より多くの企業に利用いただけるような展開を予定しており、今回のシステム機能拡張と、テレウェイヴリンクスが提供するオプションサービスが加わることで、プロダクト普及を加速させることができます。
- ・テレウェイヴリンクスがもつ営業力とサポート能力により、ドリコムにとっては自社プロダクトとなる『ドリコム CMS L.edi』の拡販・稼動を見込めます。
- ・ドリコムは同社が運営するブログポータルサイトや同社が今後構築運営予定のカテゴリ特化型検索エンジン（求人、物販、不動産等）上でネット広告ビジネスを展開してまいります。『ドリコム CMS L.edi』で構築された Web サイトはこれらポータルサイトや検索エンジンとの親和性が最も高くなるため、これら検索エンジン上での検索優位性が見込めます。ドリコムは今後『ドリコム CMS L.edi』普及とこれら検索エンジンの掲載情報充実と集客能力向上を同時に図ることを狙い、テレウェイヴリンクスとの協業によりそれらの実現を加速させることができます。

【業務提携の内容】

- 1 **共同開発** / Web 制作業務に精通しているテレウェイヴリンクスが E コマース対応機能追加や編集機能向上等、『ドリコム CMS』本来の製品価値を向上させるために企画・提案等の開発支援を行い、ドリコムはそれらのニーズを取り入れて製品の機能を拡充させてまいります。また、ドリコムが今後構築運営していく各種検索エンジンのプロジェクトも、共同で企画・遂行してまいります。
- 2 **共同販売** / テレウェイヴリンクスが『ドリコム CMS L.edi』と Web 制作サービスを販売し、ドリコムが『ドリコム CMS L.edi』の OEM 提供先に対してテレウェイヴリンクスの製品サポートや Web 制作サービスを販売してまいります。
- 3 **広告事業** / ドリコムが構築・運営する検索エンジン上での広告代行業務を両社で行います。両社はこれによる広告収入を見込んでまいります。

【今後の見通し】

今後の業務提携の詳細の内容・条件については、テレウェイヴリンクス及びドリコム間での協議の上進めてまいります。

また、業務提携による業績に与える影響につきましては、影響額が判明次第お知らせいたします。

以上

【テレウェイヴの概要】

商 号 : 株式会社テレウェイヴ (JASDAQ : 2759)
所 在 地 : 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル24階
代 表 者 : 代表取締役社長 村山 拓哉
資 本 金 : 22億6,395万
事 業 内 容 : グループ会社の経営管理及びこれに附帯する業務
U R L : <http://www.telewave.co.jp/>

【テレウェイヴリンクスの概要】

商 号 : 株式会社テレウェイヴリンクス
所 在 地 : 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル24階
代 表 者 : 代表取締役社長 村山 拓哉
資 本 金 : 3,000万円
出 資 比 率 : 株式会社テレウェイヴ100.0%
事 業 内 容 : 情報通信機器販売、各種回線販売並びに同設置工事、保守、ソフトウェアアプリケーション販売、保守
ホスティングサービス、インターネット接続保守、インターネットサイト企画、開発、運営
U R L : <http://www.telewave.co.jp/>

【ドリコム概要】

商 号 : 株式会社ドリコム
所 在 地 : 京都府京都市下京区東洞院通四条下る 元悪王子町46番地1
代 表 者 : 代表取締役 内藤 裕紀
資 本 金 : 2,422万円
事 業 内 容 : BtoB プログソリューションの提供、BtoC プログサービスの提供、
BtoB 検索ソリューションの提供、BtoC 検索サービスの提供
U R L : <http://www.drecom.co.jp/>

【お問合せ先】

株式会社テレウェイヴ 経営企画室 広報担当 豊島、IR担当 辻本
TEL 03-5326-4822 FAX 03-5339-2302 MAIL press@telewave.ad.jp
株式会社ドリコム 広報担当 杉村
TEL 03-5733-8668 FAX 03-5733-8669 MAIL sugimura@drecom.co.jp